

○その他についての説明原稿

- ・東京 2020 オリンピック聖火リレールートに裾野市が選出されました

(市長のお祝いメッセージ)

東京 2020 オリンピック聖火リレールートに裾野市が選ばれたことを、市民の皆さんとともに喜びたいと思います。

オリンピック聖火リレーは、ギリシャ・オリンピアの太陽光で採火された炎を、ギリシャ国内と日本国内でリレーによって開会式までつなげるものです。

東京 2020 聖火リレーのコンセプトである「Hope Lights Our Way／希望の道を、つなごう。」のように、市内を通過する聖火の光が市民の皆様に希望の道を照らし出すことでしょう。

聖火リレーによって、感動を全市民が共有し、シビックプライド（市民のまちへの愛着や誇り）の醸成、また大会後に継承されるレガシー（遺産）づくりにつなげてまいります。

裾野市長 高村 謙二

- ・準高地トレーニング場としてのスポーツ合宿誘致について

次に、昨年度から準高地トレーニング場としてのスポーツ合宿誘致に関しまして、1年目としての成果を報告させていただきます。

当市で合宿をしたチームは、実業団が3チーム、高等学校が9チームで、延べ宿泊数は731泊となりました。

各チームからは、富士山の麓であり景観がすばらしいこと、練習場のバリエーションが多いこと、首都圏から近いこと、気候が良いことなどが評価されて、実業団・大学・高等学校の指導者から大変好評を得ております。

今年度は、すでに10チームから合宿の予約をいただいております、視察にもすでに6チームの監督・コーチにお越しいただき、今後も2チームの視察が予定されております。市役所本庁舎正面玄関を入った所、すぐ右側の柱に合宿を

施されたチームの実績を掲示しておりますのでご覧いただければと思います。

また静岡県と連携しまして、標高 1,450mにある水ヶ塚公園に、クロスカン
トリーができる遊歩道を整備しており、6 月末に完成予定となっております。
オリンピックを控え、今後とも準高地トレーニングのできるまち裾野市として
推進していきたいと考えております。

・サイクリングレース開催について

次に、2つの自転車競技について報告いたします。

はじめに第 88 回全日本自転車競技選手権大会ロード・レースです。こちらは 6
月 27 日（木曜日）から 6 月 30 日（日曜日）までの 4 日間で、富士スピードウェ
イを使って開催されます。

裾野市では、観戦希望のあった市内 3 つの小学校の 5・6 年生を大会へ招待しま
す。当日、子供たちには、自転車競技の学習やパラスポーツの体験、メインスタ
ンドでのレース観戦などの機会を提供し、2020 年東京オリンピック自転車競技ロ
ード・レースが地元で開催されることへの機運醸成を図ります。

次に 6 月 30 日（日曜日）に行われる「ツール・ド・ニッポン 2019 富士山一周
サイクリングをご紹介いたします。

「通称：富士いち」は、御殿場市 “樹空の森” をスタートし、山梨県をぐるっ
と周回し富士宮市、富士市を通過、裾野市では富士サファリパークから国道 46
9 号を通過して “樹空の森” をゴールとする、およそ 120 km を 1 周するサイクリン
グイベントです。

裾野市もスタート・ゴールの会場の “樹空の森” で「手作り小麦まんじゅう」
を振舞って、選手たちと来るオリンピック・パラリンピックを応援します。

- ・ 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズの開催について

昨年に引き続き、今年度も日本ラグビー協会と協力し、今年最終戦となる女子7人制ラグビー太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ第4戦、富士山裾野御殿場大会を、6月29日（土曜日）から30日（日曜日）に裾野市運動公園陸上競技場で開催いたします。

今年度開催されるワールドカップへの機運醸成や、オリンピック1年前となり、オリンピック競技である女子7人制ラグビーを思う存分楽しんでいただくことはもちろん、別会場では親子や家族で楽しめるようマルシェやラグビーイベントを実施します。

また6月30日には元日本代表選手が指導する、タグラグビー教室も開催され、御殿場市とともに大会を盛り上げていきます。

- ・ 東名千福橋撤去工事について

次に東名千福橋撤去工事についてです。

東名千福橋は、昭和43年の架設から50年が経過し、老朽化が進み、地域住民の利用実績もありませんでしたので、第一次緊急輸送路の東名高速道路の安全確保と今後のライフサイクルコストを踏まえ、国や県、中日本高速道路株式会社と協議し、撤去することになりました。

今年の1月30日には、撤去に関する基本協定を中日本高速道路株式会社と締結しております。

当該撤去工事は、東名高速道路の車線規制や夜間通行止めが必要で、広範囲な調整や広報等が必要なことと、当該橋梁近傍に大型重機を設置するスペースがなく、東名高速道路上を作業ヤードとするなど、工事の難易度が高いことから、中日本高速道路株式会社に工事を委託します。工期は来年度末の令和3年3月までを予定しています。

工事費ですが、国、市、高速道路会社の 3 者の負担で実施します。3 者負担の制度を活用しての撤去工事は、東名高速道路では初の事例となります。

- ・裾野市役所本庁舎敷地内の全面禁煙について

健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、庁舎などの第一種施設については、本年 7 月 1 日より原則敷地内禁煙となります。

第一種施設に該当する裾野市役所本庁舎については、上記法律の趣旨により、例外規定となる特定屋外喫煙場所の検討を行いましたが、適切な場所がなかったため、7 月 1 日から本庁舎敷地内すべてを全面禁煙といたします。